

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	持続可能な地域交通の確保に向けた新たな事業モデルに関する提案
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口の減少、少子高齢化の進展、新型コロナウイルスの感染拡大など、社会状況の大きな変化に伴い、外出機会の減少やバス便の減少などにより、地域の交通手段・移動手段を取り巻く環境は非常に厳しさを増しています。 ・しかし、地域交通は、本市の市民生活や経済活動を支える土台であるとともに、郊外部のまちづくりや持続的な成長・発展の布石となる、重要な役割を担うものであるため、誰もが移動しやすい地域の交通手段や移動手段を確保していかなければならないと考えています。 ・社会の動向としては、技術革新によるICTを活用した新たなモビリティサービス創出への期待や、令和2年11月の地域公共交通活性化再生法の一部改正による地域の多様な輸送資源の活用など、国の方でも地域交通の確保に向けた大きな動きがあります。 ・以上を踏まえ、令和3年度から政策局では、持続可能な形での地域交通の確保に向けた※総合的な移動サービスとして、 <ul style="list-style-type: none"> ✓公共交通であるバス・タクシーに加え、商業施設や福祉施設の送迎車両など地域の多様な輸送資源の活用 ✓移動サービスと連携可能性の高い他分野の様々な民間サービスとの連携なども視野に入れ、新たな地域交通施策のひとつとして「地域における総合的な移動サービスに関する検討」を進めており、令和4年度以降の実証実験の実施、その後の事業化を目指しているところです。 <p style="text-align: center;">※総合的な移動サービス：単なる移動手段だけでなく、郊外部のまちづくりに寄与する生活利便性・魅力向上等を含みます。</p>
提案を募集する 背景・課題	<p>○背景 ニーズの変化・多様化</p> <p>(1) 既に進行している社会変化の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口の減少等によるバス利用者数の減少に伴い、バス便の減便が生じています。 ・高齢化の進展による体力の低下や運転免許証返納に伴い、起伏の多い郊外住宅地を中心に、日常生活圏での徒歩移動が難しくなりつつあります。 <p>(2) 新型コロナウイルスの感染拡大の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルや働き方などの変化に伴い、通勤・通学ニーズの減少によるバス便の減少が加速化しています。 ・一方、コロナ前と比較して、日常の買物、医療、福祉などの利便を、近隣環境に求めるなど、地域の身近なニーズが高まっています。 <p>○課題 移動の利便性の低下</p> <p style="padding-left: 20px;">持続可能な形での地域における移動サービスの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの減便など、地域交通を取り巻く状況は厳しさを増す一方、地域の移動ニーズが変化・多様化しているため、日常の身近な移動ニーズに対応できる移動サービスの確保が求められています。 ・また、移動サービスを維持していくための、持続可能性を高める対応策が求められています。 <p>(参考資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市会 郊外部再生・活性化特別委員会 (URL) 令和元年7月10日 https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/kiroku/katsudo/r1/2019R01kougaiibu.files/0002_20190711.pdf ・横浜市会 郊外部再生・活性化特別委員会 (URL) 令和2年3月23日 https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/kiroku/katsudo/r1/2019R01kougaiibu.files/0002_20200323.pdf

	<p>files/t8-20200323gi-1.pdf</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜市会 水道・交通委員会 (URL) 令和 2 年 12 月 10 日 https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/kiroku/katsudo/r2/suikou2020R02.files/j8-20201210-kt-12.pdf 第 7 次横浜市住宅政策審議会 (URL) 令和 3 年 4 月 30 日 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/shiryo/fuzoku/juseishin/juseishin7.files/09pawapo_r2.pdf
<p>課題によって ①誰が ②どう困るのか</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定住者の方々の買物や通院などの日常生活の利便性の低下につながり、特に運転免許を返納した高齢者の方々においては、より大きな影響が懸念されます。 また、日常生活の利便性の低下に伴い、若い世代や子育て世代などの地域への人口流入の減少につながる可能性があります。 移動の利便性低下に伴い、地域の多様な生活サービスの低下につながるとともに、地域コミュニティや地域経済への波及など、郊外部のまちづくりへの大きな影響が想定されます。 横浜市としても、定住者の流出、新たな人口の流入などが見込めない「選ばれないまち」につながる可能性があります。
<p>課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか</p>	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市地域交通サポート事業：地域の主体的な取組みによって移動手段の確保や持続可能な運行がスムーズに進むように、地域に対して様々な支援を行う事業 (URL) https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/chiikikotsu/support/chiiki.html 横浜市生活交通バス路線維持制度：市内の生活交通として必要なバス路線（横浜市生活交通バス路線）を維持するため、事業者に補助金を交付し、市民の日常生活の利便性を確保するもの (URL) https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/bus_kotsu/ijiroosen/ijiroosen.html 新たな地域交通施策の検討 (URL) 令和 4 年度予算案について（プレゼンテーション資料） https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/jokyo/yosan/r4/r4.files/yosan04ppt.pdf (URL) 令和 4 年度政策局予算概要 https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/seisaku/yosan/r4/yosangaiyou.files/r4yosangaiyou.pdf 地域の総合的な移動サービスのあり方検討調査（令和 3 年度予算） (URL) https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sonota/sougouteki_idou.html
<p>募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。 <input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。

<p>横浜市が希望する提案について</p>	<p>持続可能な形で地域における移動サービスの確保に向けて、地域の交通事業者や企業との共存共栄を前提とした、新たな事業モデルの検討を進めています。具体的には、移動サービスと生活サービスが連携した新たな事業モデルにより、持続可能性を高めていくことを考えています。(別紙参照)</p> <p>そこで、以下の①～③に関する提案をお願いいたします。</p> <p>① 移動サービス及び、移動サービスと連携可能性のある生活サービスに関するご提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動実態を把握できる方法 ・ 移動サービスにおいて事業採算性を高める工夫 ・ 施設や店舗が保有する事業用車両の連携 ・ 移動の目的地となる施設側のサービスとの連携 ・ デジタル技術を活用した利便性・効率性の向上 <p>② 新たな事業モデル（ビジネスモデルの全体設計）に関するご提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動サービスと生活サービス等、他のサービスを連携させるアイデア、工夫、具体策 ・ その他のサービスに関するご提案（新たな事業モデルにおける主たるサービスではないが、機能を付加することで、移動サービスの波及効果や事業性の向上に寄与できる可能性があるサービスに関するご提案） <p>③ 分析手法に関するご提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動データの分析手法やクロスセクター効果等の分析手法
<p>想定する提案の例</p>	<p>① 移動サービス及び、移動サービスと連携可能性のある生活サービスに関するご提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設や福祉施設の送迎車両等の連携 ・ 商業施設のポイント連携 ・ 移動サービスと生活サービスのアプリ連携・パッケージ提供 ・ 効率的な運行ルートや配車予約システム等 <p>② 新たな事業モデル（ビジネスモデルの全体設計）に関するご提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりにおけるエリアマネジメントによる連携 ・ 定額制などの新たな料金体系 等 <p>③ 分析手法に関するご提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビッグデータ等を活用した移動実態の把握 ・ 車両へのセンシング技術やカメラ搭載による、道路舗装の監視 ・ 移動データの蓄積に伴う、地域経済や健康への影響測定 等

■提案にあたっての条件

<p>募集期間</p>	<p>随時 ※実証実験の検討スケジュール上、6月末時点で一旦とりまとめさせていただきますが、7月以降も随時、受け付けています。</p>
<p>実施予定時期</p>	<p>提案内容について横浜市と対話を行っていただき、実現可能なご提案で協議・調整が整った場合についてはR4年度以降に予定している実証実験に参画いただける機会をご提供します。なお、実証実験の詳細は今後、関係者と調整するものですが、調整状況によっては実施できない場合もありますので、予めご承知おきください。</p>
<p>提案の形式</p>	<p>様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です</p>
<p>提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します</p>	<p><input type="checkbox"/>特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない） <input checked="" type="checkbox"/>審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む） <input type="checkbox"/>提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
<p>横浜市から提供できるメリット</p>	<p>実証実験に参画いただいた場合は広告媒体（チラシやWEB）で協力企業として紹介いたします。</p>
<p>横浜市の予算措置の可能性</p>	<p>横浜市からの財源措置はありません。</p>

その他の留意点	ご提案いただく内容に関する実証実験の実施に際しては事業者の方からのリソースを提供していただくことを想定しています。
提案のお申込み先・ 内容についての お問い合わせ先 (事業所管部署)	横浜市 都市整備局 都市交通課 (※令和 5 年 4 月 1 日に政策局から移管) TEL 045-671-3800 FAX 045-663-3415 E-mail yo00-haruguchi@city.yokohama.jp ry00-suna@city.yokohama.jp